

H30年度 土木機械設備技術研修会に関するアンケート調査結果

1. 土木機械設備技術研修会について過去の参加の有無(回答者:9人)

毎回参加している	1	11.1%
初めて参加した	7	77.8%
過去に(回)参加したことがある	1	11.1%
未回答	0	
回答者	9	100%

2. 今回の土木機械設備技術研修会のなかで、特に興味があったテーマ(回答者:9人、複数回答可)

①芦田川の概要	6	60.0	<ul style="list-style-type: none"> ・操作規則、水質改善等、具体的な話が聞けて面白かった。 ・芦田川の水質改善の取り組みについて ・水密を保つため、ゲートに散水し、熱膨張を防ぐといった技術
②実地研修 芦田川河口堰の概要	1	10.0	
③実地研修 メンテナンスの実態(点検整備の頻度等、過去におけるトラブル等の実態、改造等の履歴)	3	30.0	<ul style="list-style-type: none"> ・実際のメンテナンスがどう行われるのか興味があった。 ・長寿命化計画 ・今後の整備計画の参考になる
回答者	10	100	

3. テーマの全体について、内容の理解度・研修時間

テーマ	内容の理解について(回答者9)			研修時間について(回答者9)		
	よく理解できた	ほぼ理解できた	理解出来なかった	長い	丁度良い	短い
①芦田川の概要	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	5	4	0	0	9	0
②実地研修 芦田川河口堰の概要	44.4%	55.6%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	4	5	0	0	9	0
③実地研修 メンテナンスの実態(点検整備の頻度等、過去におけるトラブル等の実態、改造等の履歴)	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	3	6	0	0	9	0
計	44.4%	55.6%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	12	15	0	0	27	0

4. 今回の土木機械設備技術研修会について(複数回答可)

メンテナンス業務に役立つ	3	21.4%
設計業務等に役立つ	0	0.0%
メンテナンスの実態が把握できた	5	35.7%
自身のスキルアップにつながる	6	42.9%
その他	0	0.0%
	14	100.0%

5. 今回の土木機械設備、メンテナンス等の実態について、感想、意見等

- ・散水装置等、普段見れない設備が見ることが出来、参考になった。
- ・散水装置やマイクロレータ設備など、維持管理のための設備を実際に見ることができ、と持て勉強になりました。
- ・点検業務が毎年変わるが、変っても過去のデータを利用できるようにシステムの構築が必須と考える。
- ・長寿命化対策として定期的な整備の取り組み方針を学べてよかったです。
- ・現在の整備状況がわかりやすかった。

6. 次回以降の技術研修会の注目施設、または意見、要望等

- ・戸当り、扉体の詳細
- ・百間川河口水門を見学したい。

Ⅲ. 技術発表課題の内容の理解度・発表時間

発表課題	内容の理解について(回答者33)			発表時間について(回答者29)		
	よく理解 できた	ほぼ理解 できた	理解出来な かった	長い	丁度良い	短い
#REF!	15.5%	44.0%	0.0%	1.3%	55.7%	2.5%
	13	37	0	1	44	2
#REF!	27.4%	32.1%	0.0%	1.3%	57.0%	1.3%
	23	27	0	1	45	1
#REF!	15.5%	39.3%	1.2%	5.1%	50.6%	0.0%
	13	33	1	4	40	0
#REF!	2.0%	36.9%	2.4%	2.5%	50.6%	2.5%
	16	31	2	2	40	2
計	33.2%	65.3%	1.5%	4.4%	92.9%	2.7%
	65	128	3	8	169	5

V. 今後の業務に活かせるか。

活かせる	24	52.2%
少し活かせる	16	34.8%
どちらともいえない	6	13.0%
未回答	4	
回答者	50	100%

Ⅵ. 会場の環境について、また推薦する会場等について

Q-1 利便性	人数	(%)	意見
良い	22	47.83	・交通の便が良い ・市内
普通	22	47.83	
悪い	2	4.35	・周囲に駐車場がない、高い ・車で来れる場所が良い
未回答	4	8	
回答者	50	60	

Q-2 設備等	人数	(%)	意見
良い	9	18	
普通	24	49	・会場がもう少し広いとありがたい ・収容人数が少ない。狭い。 ・若干狭いと感じました。
悪い	16	33	・表示するスクリーン機器が悪い(HDMI端子?) ・部屋が狭い、画面が切れる。 ・会場が狭い ・画像が切れる。 ・狭い ・長時間ではいすが硬く皆さんつらいです。 ・シートが狭い ・人数の割りに狭い、アンケート記入の机が欲しい。 ・前空間が狭く疲れる。 ・収容人数が少ない ・テーブルがない ・場所が狭い

未回答	1	1	
回答者	50	101	

Ⅶ. 今後の発表会のあり方

Q-1 発表会の内容

品質確保	15	16.7%	
老朽化対策	14	15.6%	
災害・防災	13	14.4%	
建設リサイクル	4	4.4%	
施工技術(i-Construction)	23	25.6%	
情報技術(CIM)	13	14.4%	
環境対策	6	6.7%	
その他	2	2.2%	・安全技術 ・維持管理
未回答	3		
回答数	93	100%	

Q-2 ご意見やご要望、提案等

・全案件20～30分以内が傾聴力継続には望ましいと思います。後半で講演中にTELを話し続けたり、私語を始める人を見かけました。しかしながら私にとってはとても貴重な内容だったとありがたく思います。今回始めて参加してきて良かったです。所属大学の土木教員はi-conを把握しているのか気になりました。また陸上自衛隊施設隊員もキャッチアップされたら良いと勝手に考えました。※私は元自衛隊員です。

- ・水中ロボットや点検ロボットなどの発表課題を期待します。
- ・新技術を用いた製品紹介
- ・ICTの推進
- ・新技術の紹介を今後も望みます。

Ⅷ. その他 協会活動についての意見・要望

- ・第50回は記念公演、講和を期待します。
- ・合理化、安全性の向上に益々資する活動を期待する。
- ・中国管内、各県での現場見学会(特にICTなど)を開催して欲しい。

Ⅸ. 勤務先の業種

製造業	10	20.8%
建設業	20	41.7%
商事会社	0	0.0%
サービス業	1	2.1%
リース・レンタル業	2	4.2%
団体・コンサルタント	14	29.2%
官公庁	0	0.0%
その他	1	2.1%
未回答	2	
計	50	100%